

四肢・体幹の発疹とかゆみを経て便通と発熱が改善した成人アトピー・掌蹠膿疱症の経過
(57 歳 成人)

症例 ID : 001-50-TS3 | 記録日 : 2016 年 11 月 29 日

1. 診断・治療前経過

40 歳を過ぎた頃から皮膚炎が出て、43 歳頃から花粉症状もみられました。5 年前に一度受診しましたが、生活上の事情から内服を続けず、その後は通院しませんでした。

57 歳の 9 月、右肘内側と上腕、臀部、下肢にかゆみを伴う発疹が出たため、10 月 19 日に再受診しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	過去のステロイド使用について具体的な記録はありません。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	来院前後とも使用状況は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
5 年前	初回受診	掌蹠膿疱症として受診しましたが、内服を継続せず通院を中断しました。
57 歳 9 月	再燃	右肘内側、上腕、臀部、下肢に発疹とかゆみが出ました。
10 月 19 日	治療再開	内服と外用処置を開始しました。
10 月 23～28 日	症状拡大	四肢へ発疹とかゆみが広がりました。同時に便通が改善し、便が柔らかくなりました。
11 月 2～11 日	経過中	上腕、膝裏、腋窩、臀部、足首、背部へかゆみが移動しました。
11 月 12～27 日	発熱期	鼻水、咳、微熱、四肢の筋肉痛が続きました。
11 月 16 日	皮膚の変化	治療初期に出た上腕の発疹はほとんど消失しました。
11 月 28 日	生活変化	発熱が下がり、外出できました。

4. ピーク時期

ピークは、四肢・体幹へ発疹とかゆみが広がり、37℃台の発熱と四肢の筋肉痛が続いた時期です。

5. 困りごと

- ・四肢と体幹のかゆみが日ごとに移動し、外用処置が広範囲となりました。
- ・発熱、鼻水、咳、筋肉痛により外出が制限されました。
- ・薬の服用量を誤認した時期がありました。

6. 検査値・写真・画像 ※治療前後の比較ではなく、経過中にみられた症状や検査値の記録として掲載しています。



左前腕の皮膚状態。



下肢の皮膚状態。



前腕の発赤。



体幹の発疹。



上腕の発赤。



手背から前腕の皮膚状態。



前腕の発疹。



下肢の発赤。

7. 経過のまとめ

四肢・体幹へ発疹とかゆみが広がり、微熱と筋肉痛もみられましたが、治療初期に出た上腕の発疹はほぼ消失しました。便通が改善し、発熱も下がって外出できる状態となりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。